

【 8月の予定 】

6日、20日、27日（木）：10:00～16:00
にこにこクールシェア（教養娯楽室開放）
7日（金）：保育園児との異文化交流会 10:00～
（はばたき人権文化センター）
19日（水）：中学3年生交流会 9:00～
（上灘コミュニティセンター）
25日（火）：子ども料理教室 10:00～
（はばたき人権文化センター）

今月の人権カレンダー

8月1日～31日 北方領土返還運動全国強調月間
4日 第51回人権尊重社会を実現する
鳥取県研究集会（鳥取市）
6日 広島平和記念の日
9日 部落解放研究第54回倉吉市集会
長崎平和記念の日
世界の先住民の国際デー
15日 終戦記念日

＝8月のにこにこサロンはありません。＝

以下の要領でクールシェアスポットを開放します。作品づくりや読書などにご利用ください。



猛暑・酷暑が続く中、家族が一つの部屋で過ごし、公共施設や商業施設で涼んだりする「クールシェア」は、単なる電気代の節約だけでなく、地球全体のエネルギー資源の節約や熱中症対策にも繋がります。倉吉市でも様々な施設がクーリングシェルターとして開放されています。

にこにこサロンがない8月、はばたき人権文化センターでは左記の日程でクールシェアを実施、教養娯楽室（和室）を開放します。

仲間同士の茶話会・読書・趣味・手芸など、涼しい部屋でゆっくりとお過ごしください。

【注意事項】

※会場に職員は常駐していません。
入退室の際は事務室にお声掛けください。
※飲食物や手芸道具等の持ち込みは可能ですが、
ゴミは放置せず必ずお持ち帰りください。
※マナーを守り節度のある利用をお願いします。

【開催日】

8月6日（木）
8月20日（木）
8月27日（木）
午前10時～午後4時まで
会場：教養娯楽室

生活で困っていることはありませんか？ ごはんを食べていますか？ 眠れていますか？

家族のこと・お金のこと・就職のこと・将来への不安など、どんなことでもどうぞ悩んでいることがあれば1人で抱えこまずにご相談ください。相談された内容は秘密厳守いたします。はばたき人権文化センターまでご相談ください。



差別落書きや差別発言などに遭遇した場合は、倉吉市人権政策課、又は、最寄りの人権文化センターまでご相談ください。

倉吉市市民生活部人権政策課 Tel0858-22-8130
はばたき人権文化センター Tel0858-22-0232

はばたき人権文化センターだより

はばたき

発行：はばたき人権文化センター
住所：〒682-0872
倉吉市福吉町2丁目 1514-7
電話：0858-22-0232（FAX兼）
E-Mail：habataki@ncn-k.net



8月号 No.452（2026年8月1日発行）

部落解放研究第54回倉吉市集会

が開催されます！

安心して暮らせる人権尊重のまちをめざして～地域課題を人権の視点で考える～

日々の暮らしの中にある様々な人権課題に気づき、基本的人権について理解を深め、一人ひとりの個性や多様性を尊重し、様々な違いを超えて、受け入れる。それぞれの思いや願いで学習や実践を深め合い、誰もが安心して暮らしていくことができるまちを一緒につくっていきませんか？



日時：令和8年8月9日（日）13:00～17:15（受付開始 12:30～）

全体会（開会行事・講演会）13:00～15:00 エースパック未来中心大ホール

講演会 生が尊重される／軽視されない社会に向けてー無知の克服と深い共感

講師：呉 永鎬（お よんほ）さん（鳥取大学地域学部地域学科人間形成コース准教授）

分科会 15:15～17:15 倉吉交流プラザ、エースパック未来中心、県立美術館ホール

分科会	分野	会場
1	同和問題	倉吉交流プラザ 第1研修室
2	障がいのある人の人権	エースパック未来中心 セミナーム1
3	こどもの人権	倉吉交流プラザ 視聴覚ホール
4	高齢者の人権	エースパック未来中心 セミナーム3
5	新たな人権問題	鳥取県立美術館 ホール

身の回りで起きている差別やいじめ・排除などは、自分には関係ないと思っていることがあります。

人権問題を自らの問題と捉え、「無関心・無知」から起きていることを自覚して「交流と実践」を深め合う市民集会に参加しましょう！

沢山の方のご来場をお待ちしております！



問い合わせ先：部落解放研究第54回倉吉市集会実行委員会事務局（人権政策課内） ☎（0858）22-8130



にこにこサロン 隔週 木曜日 10:30～

◆お住まいの地域に関係なく、お気軽にお越しください◆

2026年度年間テーマ:集う・食べる・笑うは元気のもと! にこにこサロン

活動報告

◆6月25日(木) 室内でゲームを楽しもう!

雨模様のお天気のせいか、いつもより少なめの参加者となりましたが、市社協の高田さんのご協力をいただき、室内で「羽根っこゲーム」と「スカットボール」の2種類を楽しみました。高い得点の場所に羽根やボールが入るたび、歓声と拍手で喜び合い、何度もトライしていました。



◆7月9日(木) 笑って学んで整える(健康講話)

元救急救命士で現在は整体院経営や落語、健康関連の講話など幅広く活躍されている香川卓也さんを講師に迎え、気温の変化や年齢を重ねることで現れる、身体や関節などの悩みを軽減するために大切なことや、日常生活で手軽に取り入れられる運動などを教えていただきました。

消防士時代のエピソードなども交え、笑いの中に学びがある講話でした。近隣地域からも多数の参加があり、久しぶりの大所帯でとても賑やかで楽しい時間になりました。



9月の
にこにこ
サロン

9月 3日(木)10:30～作品づくり

9月17日(木)10:30～健康チェック

作品づくりがスタートします! ネコぐるみづくりやPPバンド手芸をやってみませんか?

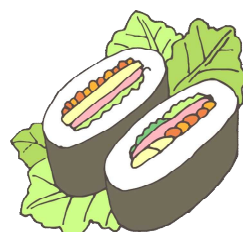


会 場 : はばたき人権文化センター
参加費 : 200円(昼食代)

※作品づくりは別途材料費が必要です。

夏休み 子ども料理教室 自分で作ろう! 昼ご飯 ～おにぎらず&簡単スープ～

8月25日(火) 10:00～12:00



参加費 : 無 料
会 場 : はばたき人権文化センター
定 員 : 15名
申込締め切り 8月18日(火)まで

おにぎらずは「ご飯で作るサンドイッチ」お肉や野菜などをふんだんに使えば栄養バランスばっちりのお昼ごはんになります。お家の冷蔵庫にあるもので簡単に作れる、おにぎらずとスープを一緒に作ってみましょう!

電話 ☎22-0232・窓口・募集チラシの申込書で、はばたき人権文化センターまでお申し込みください。

終戦の日に考えたい「平和」と「人権」

8月15日は終戦の日です。

戦争の悲しみや平和の尊さを忘れず
次の世代へ伝えていくことは私たちの大切な役割です。

戦後80年以上が経ち、戦争を直接経験した方々から話を聞く機会は少なくなりました。

しかし、戦争の悲しみや平和の尊さを忘れず、次の世代に伝えていくことは私たちの大切な役割です。戦争は多くの命を奪うだけでなく、人々の自由や尊厳、人として当たり前生きる権利を奪います。家族と過ごす時間、学ぶ機会、夢を描く未来さえも失われてしまいます。



今この瞬間も、世界のどこかで戦争に巻き込まれている人がいます。

攻撃に怯え、飢えに苦しみ、家族を失い、自由を奪われ、日々悲しみに暮れる人がいる。その存在に思いを馳せてみてください。

私たちが今、安心して暮らし学校へ通い、働き、好きな事に挑戦できるのは、日本という平和な社会に生きているからこそです。



そして平和とは、単に戦争がない状態を指すものではありません。一人ひとりの人権が尊重され、自分らしく生きる事が出来る社会。違いを認め合い、支え合い、誰もが安心して過ごせる社会。それもまた平和の大切な姿です。

身近なところで起こるいじめや差別、偏見も、人の心や尊厳を傷つける行為です。平和な社会を築くためには、相手の立場に立って考えること、自分と違う価値観を認めること、困っている人に手を差し伸べる事が大切です。



終戦の日を迎えるこの機会に家族や友人と、平和について話し合ったり、戦争の歴史や地球上で起こっている紛争などについて、改めて考えてみたいしませんか?

過去から学び、今を見つめ、未来へつなぐ。

戦争という過ちも、差別・いじめ・偏見という過ちも、してしまったことは「なかったこと」にはできません。過ちを二度と繰り返さないと心に誓い、思いを次の世代へ伝えていく。その積み重ねが、誰もが笑顔で暮らせる平和な社会づくりに繋がっていくのではないのでしょうか。